

2020年4月1日

京都大学大学院教育学研究科・教育学部  
令和2年度前期授業科目担当者各位

令和2年度教務委員長 西岡加名恵  
令和元年度教務委員長 齊藤 智

令和2年度前期の授業について（第2版）

拝啓

陽春の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。新年度もどうかよろしくお願いたします。

先ほど教育学研究科長・教育学部長 楠見孝教授からご連絡したとおり、令和2年度前期の授業についての京都大学の方針が、3月31日（火）、次のように大きく転換しました。

① 5月6日（水）までは休講。すべての授業の開講は5月7日（木）以降とする。

② 開講までの期間を、100%のオンライン授業を可能とするための準備期間とする。

（現在進んでいる感染拡大の状況を見ますと、5月以降も対面授業が開講できない可能性が極めて大きいと考えられます。）

<参考> 令和2年度における大学等の授業の開始等について（文部科学省通知）（令和2年3月24日）より

[https://www.mext.go.jp/content/20200324-mxt\\_kouhou01-000004520\\_4.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200324-mxt_kouhou01-000004520_4.pdf)

(1) 令和2年度当初の授業期間については、新型コロナウイルス感染症に対する対応等の影響にかんがみ、1単位の学修時間が45時間である単位制度の趣旨を踏まえ、補講授業、遠隔授業、授業中に課すものに相当する課題研究等を活用し、大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第21条等で定める学修時間を確保するための方策を大学等が講じていることを前提に、10週又は15週の期間について弾力的に取り扱って差し支えないこと。

その際、各大学等の判断により、授業計画（シラバス）（教職課程に係るものを含む。）を変更することは差し支えないが、その他の課程認定に係るものの変更については関係省庁・部署等に相談すること。

3月17日付のご連絡にてお願いしていた方針にもとづき授業準備を進めてくださった先生方には、本当に申し訳ありません。しかしながら、3月17日以降の日本国内の感染拡大、特に大阪府・兵庫県での感染者数の急増、京都市内でのクラスター発生といった状況の変化を踏まえ、学生や教員の健康や生命を守る観点からの方針転換として、ご理解・ご支援たまわりますようお願い申し上げます。

今後、教育学研究科・教育学部が行う学生向けの対応といたしましては、下記を予定しております。

- 学生証交付・履修指導については、予定通りに実施します。
- 履修登録を希望する科目の仮登録（候補科目としての選択）を、なるべく4月6日（月）までに行うよう、履修指導にて伝達します（これにより4月8日以降、授業担当者から履修学生にPandA経由で連絡することが、システム上は可能となります）。
- 履修登録については、当初の予定通り4月17日（金）～20日（月）です。
- オンライン授業を受講できる環境が整っていない学生について、ニーズを把握するとともに、できるだけの支援を講じます。

つきましては、授業担当の先生方に、下記のご対応をお願いいたします。年度替わりのご多忙のところ、ご負担をおかけしますこと誠に恐縮ですが、どうかよろしくお願申し上げます。

## 記

- (1) 授業開講まで（次の（2）の対応のために、できれば4月14日まで）に、PandAを活用するための基本スキル（①コースサイトの開設、②学生たちに課題を出す、課題を提出させる、③メール送信など）を習得していただきますようお願いいたします（注1）。なお、同一授業を「別授業名」で開講される場合（学部／院共用、他部局開講の相乗り科目）は、PandAにおいて1つのコースサイトに統合することで後の作業を格段に効率化することができます（注2）。

※PandAにアクセスするために必要なECS-IDをまだお持ちでない非常勤講師の先生方には、ECS-IDが近日中に発行される予定です。

- (2) 今回の方針転換により、学生たちは、一度も授業に参加せずに履修登録をせざるえないこととなります。つきましては、4月8日～4月16日の期間に、5月以降の授業の予定、休講期間中に受講生が自主的に学習することを可能にする授業内容の予告、受講者へのメッセージをPandAでの「お知らせツール」（注3）により発信いただければ幸いです。同一授業を「別授業名」で開講される場合（学部／院共用、他部局開講の相乗り科目）には、PandAにおいて1つのコースサイトに統合してありますと、一括して連絡ができます。

- (3) 5月7日以降については、すべての授業をオンライン授業にて実施できるよう、準備を整えていただきますようお願いいたします。

※ここでいうオンライン授業には、下記①～③のような形態が含まれます。

- ① PandA経由で課題の指示と回収（単にレポート等を提出させるだけではなく、レポートの添削・返却をする、メールで質疑応答をする、教員の出したテーマや学生が提出した小レポートの内容について、PandAのフォーラム（電子掲示板）を用いて討論させ教員もコメントする等、双方向性が担保されるようご配慮ください）。
- ② PandA経由で教材（講読用資料、PPT、音声など）の提供、課題の指示と回収。
- ③ PandA経由でZoomを活用して授業の同時配信（ご希望の方には、最初の授業2回について、Zoomでの同時配信の個別支援を行います）。

※ Zoomについては、受信する学生の通信データ容量の問題が指摘されていますが、資料を事前にPandAで配布し、学生に事前に印刷させるというやり方で、「ブロードバンド環境のない学生はドライブモードで受講、環境のある学生はフルスペックで動画授業を受講」と選択させることができます。

- (4) 研究科・学部としては、下記の日時に、PandA・Zoomのオンライン研修を行います。Zoom経由で配信しますので、操作に自信のない方は、次の日時に、囲み内のURLにアクセスして受講されることをお勧めします。その際、お手元に、PandAの公式ガイドブック（教員用マニュアル：下記のPDFファイル）をご準備ください。

[http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/services/lms/panda/pdf/panda\\_guide\\_2017\\_3.pdf](http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/services/lms/panda/pdf/panda_guide_2017_3.pdf)

4月8日(水) 13:00~14:00

4月10日(金) 11:00~12:00

4月13日(月) 11:00~12:00

教員向け Zoom・PandA 研修

<https://zoom.us/j/6592195403>

ミーティング ID: 6592195403

- (5) (4) の研修を受けた上でも (または日時の調整がつかず受けられないため)、ICT 支援員による個別支援が必要な場合には、下記 URL よりお申込みください。

締切 4月13日(月)

<https://forms.gle/pPEkjVRYYpvKkXmS6>

※ICT 支援員による支援内容としては、次を予定しています。

- ① 4月20日(月)～5月1日(金): 開講前の PandA・Zoom の活用支援
- ② 5月7日(木)～5月20日(水): 開講後、2回の授業における Zoom 配信等の支援

#### <以下、PandA 利用に関する注です>

---

##### (注1) PandA の基本操作について

PandA の基本操作 (コースサイトの開設、資料提供、課題の提示と回収、連絡メールの送信) については、下記サイトに掲載の「初心者向けの超簡易版 PandA 使い方」(久富助教作成) がお勧めです。

[https://adm.educ.kyoto-u.ac.jp/remote\\_ict/](https://adm.educ.kyoto-u.ac.jp/remote_ict/)

##### (注2) 同一授業が「別授業名」で開講されている場合の PandA 利用について

学部/院共用の科目、他部局開講の相乗り科目をご担当の先生へのご案内です。「別授業名で受講する学生の PandA への手動登録」は、不要になりました。必要な作業は下記の通りです。

[手順1]下記にある PDF ファイルのマニュアルにそって、主とする授業のコースサイト「だげ」を作成した後、必要な操作を行ってください。設定は最初の一度だけです。

[http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/faq/lms/panda/post\\_164.html](http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/faq/lms/panda/post_164.html)

[手順2]主とする授業のコースサイトにおいて、4月8日以降に「お知らせ」機能を用いて、「xx (別授業名)、△△ (別授業名) を受講する学生は、PandA では授業名が○○ (主とする授業の授業名) と表示されているので、読み替えてください」と伝達願います(「お知らせ」欄に表示されるとともに、これらすべての授業の受講生にメールが流れます)。

以上の作業について、個別支援をご希望の場合は、[020jouhou@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:020jouhou@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) までご連絡ください。

(注3) **PandAの「お知らせツール」による学生への連絡について**

「お知らせツール」は、PandAのコースサイト内の掲示板機能です。使い方については、「PandAの公式ガイドブック（教員用マニュアル）」(pp.18-19)をご覧ください。

[http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/services/lms/panda/pdf/panda\\_guide\\_2017\\_3.pdf](http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/services/lms/panda/pdf/panda_guide_2017_3.pdf)

その時点でコースサイトに登録されている学生に「お知らせ」が投稿されたことを「電子メール通知」することもできます。「お知らせ」欄にはメッセージが残りますが、投稿後にコースサイトに登録された学生には通知メールが届きません。つきましては、2回目以降の投稿の際には、「お知らせ」の文面内で、その都度、「過去に送った「お知らせ」についても、必ずPandAの「お知らせ」欄で確認してください」と付記をお願いします。

以上